

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		チャイルドウィッシュいわの		公表日		2025年 1月 27日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7				
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		絵本スペース、運動スペースなど区切っています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		毎日掃除、アルコール消毒などを行っています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		クールダウン等の場合は相談室や事務所を使用したり、絵本スペースを活用している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		毎日朝夕2回のミーティングを行っている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		コミュニケーションをよく取っています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		本部研修、外部講師研修に参加しています。		
適切な支援の	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		入所前は体験時に子供の様子を見て、契約時等に保護者から聞き取りを行い、6か月に一度はモニタリングを行っています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		計画を作成する前に子供の現在の様子と個別支援計画案を事業所内でミーティングを開いて話し合っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		ミーティングで話し合っています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7				

提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7				
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			朝夕のミーティングで打ち合わせしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7			朝夕のミーティングで打ち合わせ、反省をしています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7				
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			6ヶ月に一度は保護者に来所していただいたり、どうしても来所が難しい場合は訪問して行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	7				
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7				
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7				
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			必要に応じて病院受診に立ち会って助言をしていただいている支援に役立っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			学校と直接話をしたり、保護者を通じて学校予定を共有したりしています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7				
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2			学校を卒業する利用者がいません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7			個人情報の面や、なかなか機会がないのが現状です。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	5			なかなか機会がないのが現状です。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1 無回答 1			連絡帳をはじめ、送迎時、必要な時は電話等で連絡を取って状況を伝えています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	1			個別には必要であれば行っていますが、今後またべあれんとサークルを行っていきたいと思います。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7				契約時に一通り説明しています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7				
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7				
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7				

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	3	個別には必要であれば行っていますが、今後またべあれんとサークルを行っていきたくと思います。	兄弟同士の交流会などは今の所要望もなくなかなか難しいです。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		イベント予定を月毎に配布したり、インスタを活用しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	4		個人情報の面からもなかなか難しいのが現状です。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7		入所時に服薬やてんかん発作などの状況を確認しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		毎夕のミーティングでヒヤリハットを報告し合い、対策を話し合っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		年1回以上本部研修等で研修機会を確保し、委員会を開催して話し合っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7				

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 チャイルドウィッシュいわの

公表日 2025年 1月 27日

利用児童数 2025年 12月 20日

回収数 15名/19名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	2			十分に身体を動かせるスペースだと思います。 18歳までの利用は難しい気がします。	現在の利用は実質中学年までのため、今後利用者の成長に応じて活動の仕方や、利用人数を考えていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14			1		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15					
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	15					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15				1	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	1	1	2	色々なことを経験させていただいています。	利用者を考えて毎日の統合遊びを決めています。学校日などはクッキング、お出かけ、家ではなかなかできない遊び等を提供して経験を積んでいます。
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2	1	8		個人情報の観点などからなかなか実現が難しいところです。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13			1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	1	1	7	当初のお茶会などの機会が最近ないように思います。	今年度出来なかったべあれんとサークルを行いたいと思っています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	15					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1				モニタリングを6ヶ月に一度は行っています。それ以外でも必要であれば事業所に向いてもらったり、訪問をしたり、電話で相談を受けています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	4	7		今年度出来なかったべあれんとサークルを行いたいと思っています。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15		1				

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15			インスタ更新が難しいのであれば、ホームページで統一した方が、チェックも一か所済みと思います。	インスタの更新を定期的に行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12			3	年に2回避難訓練（火事、地震想定）を行うとともに、スタッフ間で感染対策訓練等行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			5	年に2回避難訓練（火事、地震想定）を行うとともに、スタッフ間で感染対策訓練等行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12			3	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	12			3	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	12			3	
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				いつも助けていただいています。本当に感謝しかありません。